

1 学校での生活

「あいさつ・返事」 「時間」 「掃除」

○ 登下校

- (1) 集合時刻に、決められた場所に集まり、7：50～8：00に校門をくぐります。
- (2) 通学班ごとに通学路を通して、安全に注意して歩きます。
班長は横断歩道をわたる時、笛をふきながら団旗で班を誘導します。
- (3) 登下校の途中で事故があったら、すぐ学校に知らせます。
- (4) 安全のため、黄色の帽子をかぶって登下校します。
- (5) 防犯ブザーを持って登下校します。
- (6) 登校時、運動場は通らずコンクリートの上を通ります。
- (7) 忘れ物をしても家には取りに帰りません。
- (8) 下校時刻の前にお迎え下校をする場合は、20分放課までに「お迎え下校報告カード」を職員室に提出します。



○ 服装

- (1) 校内では、左胸に名札を付けます。(基本、学校保管)
- (2) 身につけるもの全部に、名前を書きます。
- (3) 体育の時間は、次の服装をします。



① 上：白の半そでシャツ（冬は長そででもよい） 下：紺無地ニットのハーフパンツ

② 赤白帽子をかぶります。

③ 体育館では、体育館シューズをはきます。

④ 水泳の時間は、次の服装をします。

学 年	1	2	3	4	5	6
水泳帽子・名札の色	赤	青	白	桃	黄	緑

・ 水着は黒か紺で、スクール水着とします。

・ 帽子は、学年別に色分けしたものをかぶります。

・ 水着や帽子には、決められたところに、必ず名前を書きます。

○ 学校の道具の使い方

- (1) 筆箱は、えんぴつ5本、消しゴム、定規、赤・青鉛筆を入れ、余分なものは入れません。
※ 蛍光ペンや三角定規、分度器、コンパスなどは担任の先生に聞きましょう。
- (2) 学校の道具を使うときは、先生の話をよく聞いて大切に使います。
- (3) 使った後はきれいに手入れをし、責任をもって元の場所に返します。
- (4) こわれたときは、すぐ先生に知らせます。



○ 職員室の出入り

- (1) 職員室の出入りは東（後ろ）の出入口を使います。
- (2) 「失礼します。〇年〇〇です。〇〇の用で来ました」

「失礼しました」の挨拶をして出入りをします。

○ 特別教室・運動場の利用

- (1) 特別教室を使うときは、先生のゆるしを得て入ります。
- (2) 使用後は、整理整頓をし、戸じまりをしっかりとします。
- (3) 教室を移動するときは、廊下や階段の右側を静かに歩きます。
- (4) 雨の日や赤色コーンが朝礼台に置いてあるときは、運動場に入りません。黄色コーンの時は、校舎側の乾いているところで遊びます（遊具やボールなどは使えません）。

○ 休み時間の過ごし方

- (1) 道具は正しく使い、一輪車や竹馬は整頓します。
- (2) チャイムが鳴ったらすぐに遊びをやめて教室に入ります。
- (3) 体育館周りの緑のマット・渡りろうかには入りません。
- (4) 廊下は静かに右側を歩きます。
- (5) 『法立の池』と『希望の山』付近、『体育館西側』には、入りません。
- (6) サッカーゴールは、東側を1～4年生、西側を5・6年生が使用します。

○ 保健室の利用

- (1) 体の具合が悪くなったり、けがをしたりしたときは担任の先生に話し、必要があれば先生の指示で保健室に行き、手当を受けます。
- (2) 心や体のことで心配があったら、保健室の先生に相談します。

○ 持ち物の管理

- (1) 学習で使わないものは持ってこないようにしましょう。※ 図画工作などの授業で使う材料は担任の先生に聞きましょう。

2 家庭での生活

○ 遊びと外出

- (1) 外出するときは、行き先・用件・帰る時刻・誰と行くかなどを家の人に伝えてから出かけます。
- (2) 人通りの少ないところでの一人歩きや一人遊びはしません。
- (3) 知らない人にさそわれても、絶対についていきません。
- (4) 外出するときには、防犯ブザーを持って出かけます。



○ 交通安全のきまり

- (1) 道路はグリーンベルト（右側）を歩きます。
- (2) 道路を横断するときは手をあげて、「右・左・右」をよく確かめてからわたります。
- (3) 止まっている車のすぐ前や後ろから横断するときは、特に気をつけます。
- (4) 道路への急な飛び出しはしません。
- (5) 自分の体に合った自転車に乗ります。
- (6) 自転車はときどき点検し、よく整備してあるものに乗ります。
- (7) 自転車に乗るときはかならずヘルメットをかぶり、ルールを守って道路の左側を通ります。二人乗り、片手運転・手ばなし運転はしません。